

お客さま各位

日本航空株式会社
貨物郵便本部 販売部

【ご案内】米国向け犬におけるCDC要件の変更について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は JALCARGO に格段のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、表題につきまして、米国疾病対策センター（CDC）からの通達により、米国向け犬の入国の制限が変更されることとなりました。

下記の通りご案内いたしますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 変更適用日

2024年8月1日以降 米国到着分より

2. 内容

米国に入国するすべての犬に対し、新要件を適用する。また、狂犬病のリスクが高いと分類される国・地域からの犬の入国、並びに過去6か月間に狂犬病のリスクが高い国・地域に滞在歴がある犬の入国を制限する。

【主な要件】

- ・生後6か月以上の健康な犬のみ入国が可能。
- ・入国に際してはISO基準のマイクロチップ装着と、チップ番号の書類記載が必須。
- ・DMRVVハイリスク国*からの外国産ワクチン接種犬は、CDC検疫所とCDC登録動物ケア施設（ACF）の両方がある指定空港（ATL, LAX, MIA, JFK, IAD, PHL）からのみ米国に入国が可能。

*中国（香港、マカオ、台湾を除く）、インド、インドネシア、マレーシア、フィリピン、ロシア、タイ、ベトナム最新の要件は下記CDCウェブサイトよりご確認ください（英語のみ）。

https://www.cdc.gov/importation/dogs/index.html?CDC_AA_refVal=https%3A%2F%2Fwww.cdc.gov%2Fimportation%2Fdogs%2Fenter-the-us.html

3. ご予約時の取り扱い

ご予約情報に添えて、「新CDC要件を満たし、必要書類を搬入する予定」の旨を明記ください。

【各地区 AVI 予約窓口】

TYO/NGO/SPK 地区：tyofau-r@jal.com

OSA 地区：osafbu@jal.com

FUK 地区：all.fukfbv.f.jali@jal.com

OKA 地区：all.okafbv.o.jali@jal.com

4. その他

要件を満たさず発地空港への返送等が生じた場合、運賃を含む諸費用をご請求させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

ご不明な点がございましたら、弊社営業担当者までお問い合わせください。

以上